

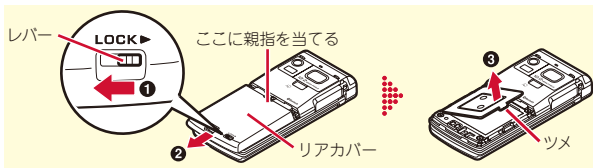
FOMAカード／電池パックの取り付け



取り付けは電源を切ってからFOMA端末を閉じ、手に持って正しく行ってください。

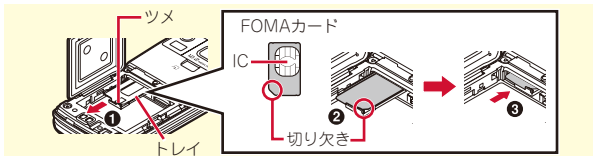
❖ リアカバーの取り外し

レバーを①の方向にスライドさせてロックを外し、親指でリアカバーを押しながら②の方向に約2mmスライドさせて外す。内蓋のツメをつまんで、③の方向に持ち上げて止まる位置まで開く。



❖ FOMAカードの取り付け

ツメに指をかけ「カチッ」と音がするまでトレイを引き出す(①)。IC面を下にし、切り欠きの向きを合わせてFOMAカードをトレイにセットし(②)、トレイを奥まで押し込む(③)。

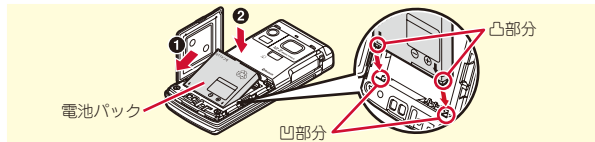


Point

- 本FOMA端末では、FOMAカード（青色）は使用できません。FOMAカード（青色）をお持ちの場合には、ドコモショップ窓口にてお取り替えください。

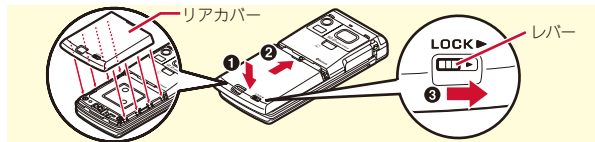
❖ 電池パックの取り付け

電池パックのラベル面を上にし、電池パックの凸部分をFOMA端末の凹部分に合わせて①の方向に差し込み、さらに、②の方向に押し付けてはめ込んでから内蓋を閉じる。



❖ リアカバーの取り付け

リアカバーの8箇所（ツメ）をFOMA端末のミゾに合わせて、FOMA端末との間にすき間が生じないように①の方向に押さえながら、②の方向にスライドさせて取り付ける。最後にレバーを③の方向にスライドさせてロックする。



Point

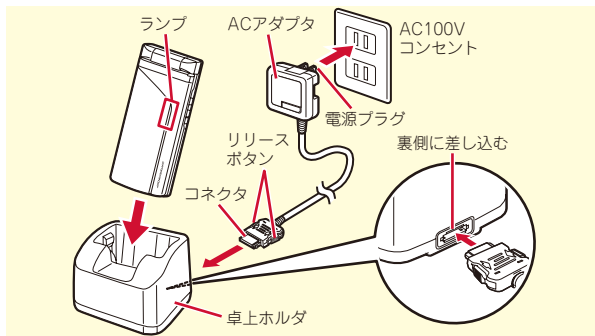
- 内蓋は、防水／防塵性能を維持するため、しっかりと閉じる構造になっています。無理に開けようとすると爪や指などを傷つける場合がありますので、ご注意ください。
- 無理な力による破損防止のため、内蓋のヒンジ部分（本体との接合部分）は外れる構造になっています。外れた場合は、内蓋側のピン状の金具部分をFOMA端末側のミゾに合わせて、「カチッ」と音がするまで押し込んでください。

充電

お買い上げ時は、電池パックは十分に充電されていません。必ず専用のACアダプタで充電してからお使いください。

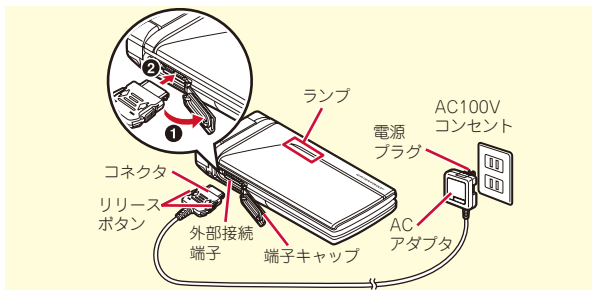
卓上ホルダと組み合わせた充電

- 1 ACアダプタのコネクタを、矢印の表記面を上にして卓上ホルダへ水平に差し込む
- 2 ACアダプタの電源プラグを起こし、AC100Vコンセントへ差し込む
- 3 FOMA端末を閉じた状態で、卓上ホルダに差し込む
※ ランプが点灯したことを確認してください。
- 4 充電が終わったら、FOMA端末を卓上ホルダから取り外す



ACアダプタによる充電

- 1 FOMA端末の外部接続端子の端子キャップを開き(①)、コネクタを矢印の表記面を上にして水平に差し込む(②)
- 2 電源プラグを起こし、AC100Vコンセントへ差し込む
- 3 充電が終わったら、電源プラグをコンセントから抜き、コネクタの両側のリリースボタンを押しながら、FOMA端末から水平に引き抜く




❖ 充電中の動作

充電が始まると開始音が鳴ります。充電中はランプが点灯し、ディスプレイや背面ディスプレイの電池アイコンが点滅します。充電が終わると完了音が鳴ります。

電源を入れる～初期設定

初めてFOMA端末の電源を入れたときに行う操作です。

1  (2秒以上)

2 拡大メニューの設定の確認画面で「はい」or「いいえ」

右の画面が表示されます。

3 各項目を設定 ▶  [終了]


暗証番号設定と位置提供可否設定は必ず設定してください。設定せずに終了すると、次に電源を入れたときに再び初期設定画面が表示されます。


4 ソフトウェア更新機能の確認画面で 

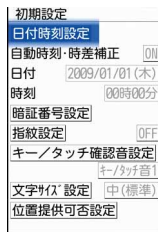
待受画面が表示されます。

Point

- 何も操作しないしていると、画面オフ時間設定や省電力設定に従って自動的にディスプレイが消灯します。何らかの操作や電話の着信などによって、ディスプレイは再び点灯します。

電源を切る：  (2秒以上)

初期設定の変更：  ▶ 8 7 4 7




(初期設定画面)

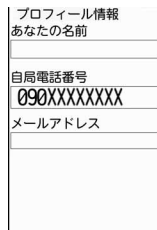
プロフィール情報

自分の電話番号を確認します。

メールアドレスの確認/変更方法については『ご利用ガイドブック (iモード〈FOMA〉編)』をご覧ください。



1  ▶ 0 プロフィール


右の画面が表示されます。



(プロフィール情報画面)

Point

プロフィール情報を編集：プロフィール情報画面で  ▶ 認証操作 ▶ 編集 ▶ 

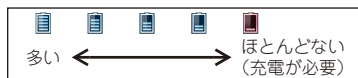
通話中などに電話番号を確認：  ▶ 0

ディスプレイの見かた

ディスプレイに表示されるマーク（アイコン）で現在の状態を確認できます。ここでは主なマークを紹介します。

ディスプレイ上部

電池残量（電池アイコン）



電波受信レベル（アンテナアイコン）



SELF：セルフモード中

：データ転送モード中

：iモード接続中

：赤外線通信中

：Bluetoothオン

：積算通話料金が上限を超過

：Bluetooth接続処理中

：ハンズフリー対応機器で通信中

：ハンズフリー ON

：省電力モード設定中

：GPS測位中

：位置提供設定中

：開閉ロックまたは画面オフロック中

：親子モード設定中

：電話帳、スケジュールがシークレット属性

：ワンタッチアラーム設定が「ON」

：未読エリアメールあり

：未読 i モードメールあり

：i コンシエルの新着インフォメーションあり

：i モードセンターに未受信の i モードメールあり

：SSL/TLS ページ表示中など

：圏内自動送信メールあり

：Music&Video チャンネル番組取得予約あり

：i アプリ動作中

：i アプリコール受信あり

：目覚まし設定中

：スケジュールアラーム設定中

：OFFICEED エリア内

ディスプレイ下部



新着情報（左から、不在着信、伝言メモ、留守番電話サービスの伝言メッセージ、未読メール、未読トルカ、i アプリコール）

：マナーモード中

：電話着信音量消音設定中

：音声電話着信バイブレータ設定中

：公共モード（ドライブモード）中

：伝言メモ設定中

：ダイヤル発信制限中

：GPS位置提供失敗

：パーソナルデータロック中

：Music&Video チャンネル取得失敗

：FOMAカード読み込み中

：ICカードロック中

：有効マルチカーソルキー

：ワンセグ予約録画中

：i アプリ自動起動失敗

：通信モード中にmicroSDカードあり

：USBケーブルで外部機器と接続中

：ウォーキング/Exカウンター設定中

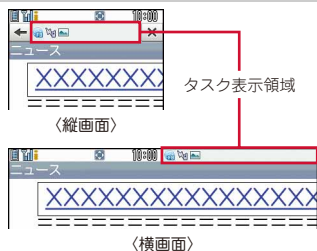
：ソフトウェア更新書き換え予告

：最新パターンデータ自動更新失敗

背面ディスプレイやランプの見かた

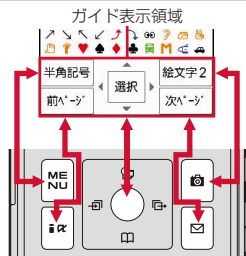
タスク表示領域

タスク表示領域には、動作中の機能（タスク）を示すアイコンが表示されます。



ガイド表示領域とキー操作

ガイド表示領域には、**[MENU]**、**[i/c]**、**[●]**、**[📷]**、**[✉]**を押して実行できる操作が表示されます。ガイド表示領域に表示されている操作を行うには、表示位置に対応するキーを押します。ガイド表示領域の表示は、FOMA端末の傾きに合わせて自動的に切り替わります。



FOMA端末を閉じていても、背面ディスプレイやランプの表示から情報を得ることができます。背面ディスプレイは約8秒間何も操作しないでいると消灯しますが、いずれかのサイドキーを押すと再び点灯します。



❖ 表示の切り替え

時計が表示されているときは、**[🕒]**を押すたびに時計（デジタル1）⇒時計（デジタル2）⇒アナログ時計の順に切り替わります。また、ウォーキング/Exカウンター設定が「利用する」、iチャンネル設定のテロップ表示が「表示する」のときは、**[📶]**を押すたびに活動量表示⇒iチャンネルのテロップ表示⇒時計表示の順に切り替わります。

❖ 新着情報

不在着信、伝言メモ、未読メール、留守番電話サービスの伝言メッセージなどがあるときは、時計表示中に**[📶]**を押すと件数が表示され、続けて**[📶]**を押すと着信日時と相手の情報がスクロール表示されます。

❖ 電話ランプとメールランプ

電話ランプ（**[📞]**）は未確認の不在着信、メールランプ（**[✉]**）は未読メールがあるときに点滅します。

❖ ランプ

充電時やカメラ起動時、イルミネーション設定（⇒P37）などにより点灯します。



Information

- FOMA端末を持ち上げて傾けるだけでも、背面ディスプレイは点灯します。**[📶]**背面自動点灯設定

メニュー操作

待受画面で **MENU** を押し、メニューから機能を実行します。ダイヤルキーや **[X]**、**[#]** でメニューを選択するショートカット操作と、カーソル移動で行うマルチカーソル操作があります。

〈例〉「電卓」を選択する

ショートカット操作

1 **MENU** ▶ **7** ▶ **4**



マルチカーソルキー操作

1 **MENU** ▶ 「**7** アクセサリー」にカーソル ▶ **[選択]**
▶ 「**4** 電卓」にカーソル ▶ **[選択]**

Point

- 機能起動中も、ガイド表示領域に「MENU」と表示されている場合は同様に操作します。
- 1つ前の画面に戻すには **CLR** を押します。待受画面に戻すには **[戻る]** を押します。
- 待受画面にカレンダー／待受カスタマイズや待受ショートカットを設定しているとき、新着情報アイコンが表示されているときには、**[戻る]** を押して情報をすばやく表示するフォーカスモードになります。

メニュー画面の切り替え

きせかえツール (⇒P37) でデザインを変更できる「きせかえメニュー」、メニュー番号が固定の「ベーシックメニュー」、メニュー項目を自由に登録できる「セレクトメニュー」を切り替えて使用できます。

お買い上げ時は、FOMA端末のカラーに合わせたきせかえメニューが設定されています。



Point

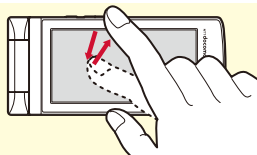
- きせかえメニューの種類によっては、使用頻度に合わせてメニュー構成が変わるものや、メニュー項目に割り当てられている番号 (項目番号) が適用されないものがあります。
- 待受画面で **MENU** を押したときに表示されるメニューは、表示メニュー設定で変更できます。⇒P35

タッチパネルの使いかた

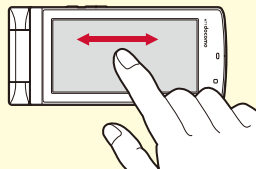
ディスプレイをタッチパネルとして利用できます。キー操作で項目を選択できる画面では、タッチ操作でも同様の操作ができます。

タッチ操作の種類

タッチ	画面を軽く1回触ってから離します。画面から指を離れた時点で、行った操作が有効になります。主にメニューや項目の選択などで使用します。
ダブルタッチ	画面を軽く2回触ってから離します。画面から指を離れた時点で、行った操作が有効になります。主に画面表示の拡大／縮小や切り替えなどで使用します。
スライド	画面に軽く触れたまま、上下左右のいずれかの方向に動かします。画面のスクロール、曲や動画、ビデオの巻き戻し／早送りなどに使用します。
すばやくスライド	画面に軽く触れた後、上下左右のいずれかの方向にすばやく指をはらいます。ページや表示画像の切り替え、チャプターや曲の移動などに使用します。



例：タッチ



例：スライド

タッチ専用操作

代表的なタッチ操作を紹介します。

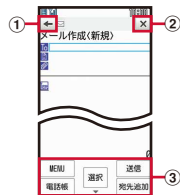
待受画面からの機能選択

待受タッチボタン（画面下部の4つのボタン）と待受ランチャー（右下の画面）を使用します。



ガイドンスボタン

1つ前の画面に戻る (①)、機能の終了 (②)、ガイド表示領域に表示されている機能の実行 (③)を行います。



タッチ用メニューボタン

機能ごとに異なるボタンが表示されます。

タッチ用メニューボタン



例：電話をかける画面

例：マイドキュメント

フォーカス移動とメニュー／項目選択

メニューや項目をタッチし、タッチ用フォーカスを移動してからもう一度タッチして選択します。



一覧でスライド

項目を直接タッチ

使いかたガイド

機能の概要や操作方法、困ったときの対処方法を調べることができます。

1 [MENU] ▶ [6] LifeKit ▶ [0] 使いかたガイド ▶ 検索方法を選択

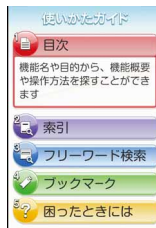
目次：機能の一覧から選択して調べます。

索引：50音順の用語一覧から選択して調べます。

フリーワード検索：探したいキーワードを入力して調べます。

ブックマーク：ブックマークに登録した一覧から調べます。

困ったときには：トラブルの現象やエラーメッセージから調べます。



〈使いかたガイド画面〉

Point

- 説明画面では、「この機能を使う」を選択して機能を実行できます。「関連機能」内のリンク項目や「→コチラ」を選択すると、関連する機能の説明画面が表示されます。
- 本書内の【🔍】で示した用語は、「使いかたガイド」の索引用語です。

Information

- フリーワード検索は、クイック検索からも利用することができます。⇒P75

リンク項目や確認画面
項目を直接タッチします。

数値設定ローラー
日付や時刻など、数値を設定する項目を選択すると、スライド操作で数値を回転しながら設定できます。

方向・決定ボタン
ビューアスタイルでiモードブラウザを利用する場合は、方向・決定ボタンで表示画面内のメニューや項目を操作します。

チャンネル切り替えパネル/音量調整パネル/スライダ
ワンセグや動画再生中に、上または左右にスライドでパネルを表示し、タッチまたはスライドで操作します。



スライダは、タッチまたはスライドで値を調節します。




電話をかける
待受タッチボタンの📞をタッチし、123▶番号▶📞とタッチします。

電話に出る
着信中に画面をタッチしてボタンを表示させ、📞をタッチします。



文字入力

文字を入力するには、キー操作とタッチ操作による2種類の方法があります。さらにそれぞれの方法には2つの入力方式があります。

文字入力画面で入力方法切り替えボタン（など）をタッチするたびに、入力方法とアイコンの表示が切り替わります。

入力方法の違い

キー操作による文字入力

	かな入力方式	2タッチ入力方式
概要	1つのキーに複数の文字が割り当ててあり、キーを押して文字を切り替えて入力	2つのキーを組み合わせることで1つの文字を入力
入力例	「ろ」： 9 を5回 「っ」： 4 を3回▶▶▶ 「ぼ」： 6 を5回▶▶▶▶▶を2回 「ん」： 0 を3回 「ぎ」： 2 を2回▶▶▶	「ろ」： 9 5 「っ」： 8 0 4 3 「ぼ」： 8 0 6 5 0 5 「ん」： 0 3 「ぎ」： 2 2 0 4
入力中の操作	◀：1つ前の文字に戻る (例：お⇒え⇒う⇒…) CLR：文字の取り消し、文字の削除（入力確定後） ▶▶：濁点・半濁点の付加や大文字／小文字の切り替え (例：ほ⇒ぼ⇒ぽ⇒…、つ⇒っ⇒づ⇒…)、改行（入力確定後のみ）	—

※ 中国語（簡体字）を入力するには、マルチリンガル利用設定を「ON」にし、「T9入力方式」で入力します。

タッチ操作による文字入力

	手書き文字入力	タッチキー入力
概要	手書き入力エリアに、指で文字を書いて入力	タッチ操作で文字を選択して入力
		
入力例	入力エリアに「六」「本」「木」と順に書く	「ろ」：[ら9] ▶ [ろ] 「っ」：[た4] ▶ [っ] 「ぼ」：[は6] ▶ [° °] を2回▶ [ぼ] 「ん」：[わ0] ▶ [ん] 「ぎ」：[か2] ▶ [° °] ▶ [ぎ]
入力中の操作	[全角/半角]：全角／半角の切り替え [クリア] または ◀：カーソル位置の1文字を削除（入力確定後） [クリア]：認識文字を削除 [開じる]：別候補文字選択画面の表示終了 [訂正]：文字の書き直し	[大/小]：大文字／小文字の切り替え [戻る]：各入力モードの1階層目の文字入力画面に戻る [前ページ] / [次ページ]：前後の記号一覧を表示

入力モードの切り替え

入力方式により、入力モードの切り替えかたが異なります。

かな入力方式・2タッチ入力方式

文字入力画面で **[英数]** を押すたびに、「ひらがな／漢字」⇒「半角カタカナ」⇒「半角英字」⇒「半角数字」⇒「ひらがな／漢字」…と入力モードが切り替わります。

- **[全]** で全角／半角の切り替えができます。

タッチキー入力

[文字切替] をタッチすると入力モード一覧が表示され、[かな英数] [英数] [数字] [カタカナ] [半角記号] [全角記号] のいずれかをタッチすると入力モードを切り替えられます。

文字入力設定

文字入力の入力方式や、入力時の動作を設定します。

- [MENU]** ▶ **[8]** 設定／NWサービス ▶ **[7]** 時計／入力／他
 - [2]** 文字入力設定 ▶ **[5]** 入力設定 ▶ 各項目を設定
 - [📷]** [登録]

Information

- よく使う文章や単語を登録することができます。【**[📷]**文字入力▷定型文登録／単語登録】
- 入力した文字をコピーしたり、切り取ったり、貼り付けたりすることができます。【**[📷]**文字入力▷コピー／切り取り／貼り付け】
- ユーザ名やパスワードなどの認証情報を登録することができます。【**[📷]**パスワードマネージャー】

絵文字・顔文字の入力

絵文字の入力

- 文字入力画面で[絵・記号]が表示されているときに **[📷]** [絵・記号]

現在、表示されている絵文字一覧の種類を確認できます。
絵文字一覧は、**[📷]** を押すたびに切り替わります。

最近使用した絵文字が入力履歴として表示されます。

ページが複数あるときには**[英数]**または**[全]**を押して、切り替えます。絵文字Dの場合は、フォルダが切り替わります。



- 絵文字を選択

[CLR] を押すと、絵文字一覧は閉じます。

顔文字の入力

- 文字入力画面で **[MENU]** ▶ **[5]** 絵文字・記号・顔文字
 - [3]** 顔文字 ▶ **[1]** 入力履歴～**[9]** すべて ▶ 顔文字を選択

メール本文の編集画面での顔文字入力：**[MENU]** ▶ **[5]** **[1]** ▶ **[1]**
～**[9]** ▶ 顔文字を選択

音の設定

着信音を変更したり、音量を調整したり、FOMA端末から出る音を消したり、音に関する設定を行います。

音設定

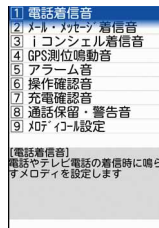
好きなメロディなどを着信音やアラーム音に設定することができます。

〈例〉電話着信音（電話着信音／テレビ電話着信音）の設定

1 MENU ▶ 8 設定／NWサービス ▶ 1
音／バイブ ▶ 1 音設定

電話着信音のほかにも、メール・メッセージ着信音や i コンシェル着信音などを設定することができます。

2 1 電話着信音 ▶ 1 電話着信音 or
2 テレビ電話着信音 ▶ 各項目を設定 ▶ [登録]



〈音設定画面〉

Point

- 電話着信音を設定すると、電話着信設定およびテレビ電話着信設定にも反映されます。
- ミュージックや動画／i モーションによっては、着信音に設定できない場合があります。

Information

- 電話を着信したときの着信音やイメージ表示、バイブレータの動作パターン、イルミネーションを設定できます。【電話着信設定】【テレビ電話着信設定】
- 着信やアラームを音ではなく、振動で知らせることができます【バイブレータ設定】

音量設定

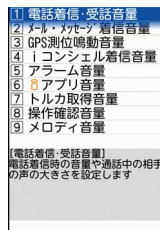
着信音やアラーム音などの音量を設定します。

〈例〉電話着信音量の設定

1 MENU ▶ 8 設定／NWサービス ▶ 1
音／バイブ ▶ 2 音量設定

電話着信音量のほかにも、メール・メッセージ着信音や i コンシェル着信音などの音量を設定することができます。

2 1 電話着信・受話音量 ▶ 1 電話着信音量 ▶ [選択]
音量は「Silent」「Level 1」～「Level 6」「Steptone」の中から選択します。



〈音量設定画面〉


Point

- 「Silent」に設定したときには、待受画面に🔇が表示されます。電話着信時のバイブレータを同時に設定しているときは🔊が表示されます。

マナーモード

着信音、キー／タッチ確認音、開閉操作音、アラーム、バーコードリーダーでコードを読み取ったときの確認音など FOMA 端末から出る音を消し、着信をバイブレータ（振動）でお知らせします。マナーモード中は、マイクの感度が上がり、小さな声でも通話できます。

1 **[#]**（1秒以上）

マナーモード中は待受画面に  が表示されます。

マナーモードの解除：**[#]**（1秒以上）




〈マナーモード中の待受画面〉

Point

- マナーモード中でもシャッター音は鳴ります。

Information

- 着信やアラームごとにマナーモード中の動作を設定することができます。【 オリジナルマナーモード】

キー／タッチ確認音を消す

キーを押したり、タッチ操作をしたときに鳴る音を消します。

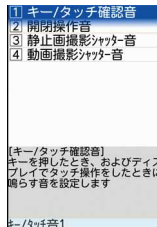
1 **[MENU]** ▶ **[8]** 設定／NWサービス ▶ **[1]** 音／バイブ ▶ **[1]** 音設定 ▶ **[6]** 操作確認音

キー／タッチ確認音のほかにも、開閉操作音を消したり、シャッター音を変更したりすることができます。

2 **[1]** キー／タッチ確認音 ▶ **[5]** OFF

キー／タッチ確認音を解除する旨のメッセージが表示された後、右の画面に戻ります。

音を選ぶときは「**[1]** キー／タッチ音1」～「**[4]** ドレミ」の中から選択します。



〈操作確認音設定画面〉

ディスプレイの設定

待受画面や照明、文字サイズなどを変更することができます。

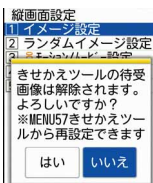
待受画面設定

お買い上げ時の待受画面はきせかえツールに従ってコーディネートされていますが、待受画像や時計表示、電池アイコンなどを個別に設定して、オリジナルの組み合わせを楽しむことができます。

待受画面選択

〈例〉お買い上げ時に登録されている画像を待受画面に設定

- 1 **MENU** ▶ **8** 設定／NWサービス ▶ **2** ディスプレイ ▶ **1** 待受画面設定
▶ **1** 待受画面選択 ▶ **1** 縦画面設定
or **2** 横画面設定 ▶ **1** イメージ設定
- 2 「はい」 ▶ **6** プリインストール ▶ 画像を選択 ▶ 「はい」



〈きせかえツールの解除確認画面〉

電池アイコン設定

- 1 **MENU** ▶ **8** 設定／NWサービス ▶ **2** ディスプレイ ▶ **1** 待受画面設定
▶ **3** 電池アイコン設定
- 右の画面が表示されます。



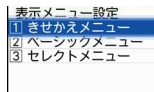
〈電池アイコン設定画面〉

- 2 **1**～**7**
きせかえツールが設定されているときに**7**以外を選択すると、きせかえツールの解除確認画面が表示されます。「はい」を押すと、選択したアイコンが設定されます。

表示メニュー設定

待受画面で**MENU**を押したときに表示されるメニューのタイプを設定します。

- 1 **MENU** ▶ **8** 設定／NWサービス ▶ **2** ディスプレイ ▶ **2** メニュー設定
▶ **1** 表示メニュー設定 ▶ **1** きせかえメニュー～**3** セレクトメニュー



〈表示メニュー設定画面〉

Information

- 待受画面の時計の表示／非表示や時計のデザイン、表示位置、曜日の表示言語、時刻の表示形式を設定することができます。【**Q**時計表示設定】
- 待受画面をいくつかのエリアに分割して、それぞれのエリアに新着情報やスケジュール、カレンダー、メモ一覧、メモ内容を表示するように設定できます。【**Q**待受画面設定▶カレンダー／待受カスタマイズ】

文字サイズ設定

i モードサイトやメール作成画面、電話帳などの文字のサイズを変更することができます。

〈例〉一括して文字サイズを変更

- 1 **MENU** ▶ 8 **設定** / **NWサービス** ▶ 2 **ディスプレイ** ▶ 6 **文字表示設定** ▶ 1 **文字サイズ設定** ▶ 1 **全体** ▶ 1 **極小** ~ 7 **極大**

選択した文字サイズによっては、メニューの文字サイズも変更するかどうかの確認画面が表示されます。「はい」を押すと、選択した文字サイズに適したきせかえツールを選択できます。

Point

- 一括して文字サイズを変更するときに、選択した文字サイズに対応していない項目は、もっとも近い文字サイズに設定されます。

プライバシービュー

ディスプレイの表示を周囲の人から見えにくくします。待受画面以外の画面を表示中でも、起動／解除ができます。

- 1 **MULTI** (1秒以上)
 プライバシービューの解除: **MULTI** (1秒以上)

Information

- プライバシービューでは見えにくさのレベルを設定することができます。【**Q**プライバシービュー▷レベル設定】
- ディスプレイの表示を消すまでの時間設定や、ディスプレイの照明の明るさ調整ができます。キーバックライトをON/OFFしたり、点灯色を選んだりすることができます。【**Q**照明／キーバックライト設定▷画面オフ時間設定／明るさ調整／キーバックライト設定】

マチキャラ設定

待受画面やメニュー画面などに表示されるキャラクタを設定します。

- 1 **MENU** ▶ 8 **設定** / **NWサービス** ▶ 2 **ディスプレイ** ▶ 7 **マチキャラ設定** ▶ 各項目を設定 ▶ **カメラ** [登録]

Point

- 待受画面に動画 / i モーションや i アプリが設定されているときには、マチキャラは表示されません。
- 時刻や新着情報、通話時間などによって動作が変化するマチキャラがあります。

照明点灯時間設定

ディスプレイを明るく点灯させる時間を設定します。

〈例〉「通常時」を設定

- 1 **MENU** ▶ 8 **設定** / **NWサービス** ▶ 2 **ディスプレイ** ▶ 4 **照明** / **キーバックライト設定** ▶ 1 **照明点灯時間設定**
 2 1 **通常時** ▶ 1 **0秒** ~ 7 **常時点灯**

Point

- 操作2で「通常時」以外を選択して「端末設定に従う」にすると、「通常時」で設定した点灯時間に従います。

ランプの設定

電話やメールの着信時、新着通知、不在着信をランプで知らせるよう設定します。


イルミネーション設定

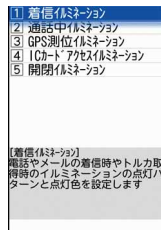
電話やメールの着信時や通話中などのランプの点灯パターンと点灯色を設定します。

〈例〉着信時のイルミネーションを設定

- 1 **MENU** ▶ 8 **設定／NWサービス** ▶ 2 **ディスプレイ** ▶ 5 **イルミネーション設定**

着信時のほかにも、通話中やFOMA端末を閉じたときなどのイルミネーションの設定ができます。

- 2 1 **着信イルミネーション** ▶ 各項目を設定 ▶  **登録**



〈イルミネーション設定画面〉

不在着信お知らせ


不在着信や未読メール（SMS含む）、新着インフォメーションがあることをランプで知らせます。


- 1 **MENU** ▶ 8 **設定／NWサービス** ▶ 2 **ディスプレイ** ▶ 3 **各種画面設定** ▶ 5 **着信表示設定** ▶ 2 **不在着信お知らせ** ▶ 1 **ON** or 2 **OFF**


きせかえツール

待受画像、メニュー、発着信画像などをコーディネートされた組み合わせで一括して設定します。

〈例〉お買い上げ時に登録されているきせかえツールを設定

- 1 **MENU** ▶ 5 **データBOX** ▶ 7 **きせかえツール** ▶ 2 **プリインストール** ▶ **きせかえツールにカーソル** ▶  **設定**

きせかえツールにカーソルを合わせて  を押すと、きせかえツールの詳細内容が表示できます。

また、きせかえツールに合わせて  を押すと、待受画面とメニュー画面のイメージを拡大表示できます。




〈詳細内容表示画面〉



〈コーディネート
のイメージ拡大画面〉

- 2 「はい」

Information

- 指定した時刻に待受画面を切り替えたり、マナーモードやプライバシーモードを切り替えたりするように設定できます。【 **ライフスタイル設定**】

省電力モード

各種照明の設定を「OFF」にしたり、点灯時間を短くしたりして、電池の消費を抑えます。

- 1 **MENU** ▶ 8 設定／NWサービス ▶ 2 ディスプレイ ▶ 8 省電力設定 ▶ 1 省電力モードON／OFF
 選択するたびにON／OFFが切り替わります。

省電力動作設定

省電力モードにしたときの動作を設定します。

- 1 **MENU** ▶ 8 設定／NWサービス ▶ 2 ディスプレイ ▶ 8 省電力設定 ▶ 2 省電力動作設定 ▶ 1 標準省電力 or 2 フル省電力

標準省電力：画面の明るさやキーバックライトなど、ディスプレイの表示やイルミネーションの点灯などを調整して、電池の消費を抑える

フル省電力：標準省電力に加え、モーションセンサー設定や画面オフロックの置き忘れセンサー、オートGPS、ウォーキング／Exカウンターなどの機能の使用を制限して、電池の消費を抑える

モーションセンサー

FOMA端末をダブルタップ（2回叩く）したり傾けたりして、さまざまな操作ができます。

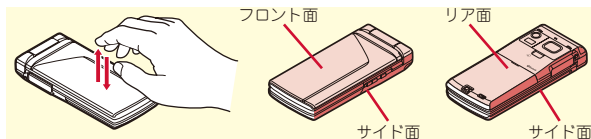
モーションセンサー設定

- 1 **MENU** ▶ 8 設定／NWサービス ▶ 7 時計／入力／他 ▶ 6 モーションセンサー設定 ▶ 各項目を設定 ▶ **ON** [登録]

オートローテーションを「設定項目のみ有効」にすると、機能ごとに有効／無効を選択することができます。

❖ アラームの停止／新着情報の詳細表示

FOMA端末を閉じた状態でアラーム鳴動中にフロントまたはリア面をダブルタップすると、鳴動が停止します。背面ディスプレイの時計表示中にサイド面をダブルタップすると、新着情報の詳細が表示されます。



❖ オートローテーション／その他


通常スタイルでは、FOMA端末を傾けるとブラウザ、マイピクチャ、ワンセグ、動画／i モーションなどの縦横表示が切り替わります（オートローテーション）。ビューアスタイルでは、待受画面やメニュー画面、各種設定画面でも縦横表示が切り替わります。この他にも、ブラウザ画面で **ON** または **OFF** を押しながらFOMA端末を傾けると画面がスクロールしたり、背面ディスプレイの時計の縦横表示が切り替わったりします。

FOMA端末の暗証番号

機能によって異なる暗証番号を使います。暗証番号は他人に知られないようにご注意ください。万が一他人に知られ悪用された場合でも、その損害について当社は一切の責任を負いかねます。暗証番号を忘れてしまった場合は、契約者ご本人であることが確認できる書類（運転免許証など）やFOMA端末、FOMAカードをドコモショップ窓口までご持参いただく必要があります。詳細は取扱説明書裏面の「総合お問い合わせ先」までお問い合わせください。

端末暗証番号（お買い上げ時：0000）

設定変更時やデータの全件削除時に、端末の使用者がその機能を使うことを了解するために使う番号です。次の操作で変更できます。


- 1 **MENU** ▶ **8** 設定／NWサービス ▶ **4** セキュリティ／ロック ▶ **7** 暗証番号／指紋設定 ▶ **1** 暗証番号変更 ▶ 認証操作 ▶ 新しい端末暗証番号を入力 ▶ 新しい暗証番号（確認）欄に新しい端末暗証番号を入力 ▶  **登録**

Point

- 端末暗証番号入力画面で誤った番号を連続5回入力すると、電源が切れます。

PIN1コード／PIN2コード（ご契約時：0000）

PIN1コードは、FOMAカードを取り付けたり、FOMA端末の電源を入れたりする際、使用者確認のために使います。PIN2コードは、ユーザ証明書利用時や発行申請、積算通話料金リセットを行うときなどに使います。いずれも次の操作で変更できます。PIN1コードを変更するときは、PIN1コードON/OFFを「ON」にする必要があります。

- 1 **MENU** ▶ **8** 設定／NWサービス ▶ **4** セキュリティ／ロック ▶ **6** FOMAカード（UIM） ▶ **1** PIN1コード変更 or **2** PIN2コード変更 ▶ 認証操作 ▶ 現在のPINコードを入力 ▶ 新しいPINコード欄と新しいPINコード（確認）欄に新しいPINコードを入力 ▶  **登録**

Point

- 電源を入れたときにPIN1コード入力画面を表示させるには、**MENU** ▶ **8** **4** **6** **3** **1** でPIN1コードON/OFFを「ON」にします。
- PIN2コードの入力を連続3回間違えてPIN2コードがロックされた場合でも電話の発信、メールの送受信などはできますが、PIN1コードの場合には、それらの操作はできなくなります。
- PIN1コード／PIN2コードの入力を連続3回間違えてロックされたときには、契約時に通知されたPIN ロック解除コードを入力します。PIN ロック解除コードの入力を連続10回間違えてFOMAカードがロックされた場合には、ドコモショップ窓口にお問い合わせください。

指紋認証機能

端末暗証番号を入力する代わりに、指紋センサーに指をスライドさせて認証を行います。指紋登録後は、認証操作が必要ときに指紋認証画面が表示されるようになります。認証に利用する指紋は最大10件登録できます。

- 1 [MENU] ▶ 8 設定／NWサービス ▶ 4 セキュリティ／ロック ▶ 7 暗証番号／指紋設定 ▶ 2 指紋登録 ▶ 認証操作 ▶ 「OK」 ▶ メッセージに従って指紋センサーに指を押し当ててスライド ▶ 登録名を入力（全角10（半角20）文字以内） ▶ [登録]



〈指紋登録画面〉

Point

- 指紋認証画面で [MENU] またはダイヤルキーを押すと（タッチ操作の場合は [暗証番号] をタッチ）、端末暗証番号入力画面に切り替わります。

Information

- 認証操作を指紋のみで行うように設定することができます。【指紋のみ認証設定】お客様の指の状態や指紋センサーの故障などにより、認証操作ができなくなった場合には、契約者ご本人であることが確認できる書類（運転免許証など）やFOMA端末、FOMAカードをドコモショップ窓口まで持参いただく必要があります。

❖ ネットワーク暗証番号（ご契約時：任意の番号を設定）
ドコモショップまたはドコモ インフォメーションセンターや「お客様サポート」でのご注文受付時に契約者ご本人を確認させていただく際や各種ネットワークサービスご利用時などに必要となる番号です。
iモードサイトの「i Menu」⇒「お客様サポート」⇒「各種設定（確認・変更・利用）」から変更できます。

❖ iモードパスワード（ご契約時：0000）
マイメニューの登録／削除、メッセージサービス、iモード有料サービスの申し込み／解約などの際に必要な番号です。
iモードサイトの「i Menu」⇒「お客様サポート」⇒「各種設定（確認・変更・利用）」⇒「iモードパスワード変更」で変更できます。






❖ microSDパスワード
microSDカードにパスワードを設定できます。パスワードを設定したmicroSDカードを他の携帯電話に取り付けて使用する場合は、その携帯電話側にもパスワードの設定が必要になります。パソコンやパスワード設定機能のない携帯電話では、microSDカード内のデータを利用したり、初期化したりすることができません。ただし、microSDカードによっては本機能に対応していない場合があります。

❖ パスワード（子供用）（お買い上げ時：1111）
親子モード中に、子供用のパスワードとして使用する暗証番号です。パスワード入力が必要なときは、端末暗証番号入力または指紋認証操作をしても認証されます。
親子モード⇒P44

各種ロック機能

FOMA端末にはさまざまなロック機能が備えられています。目的に応じて使い分けてください。

機能名称	ロックの動作
オールロック	電話の応答、メールの受信、電源のON/OFF以外の操作ができなくなります。 起動：MENU▶8▶4▶1▶3▶ 認証操作 解除：端末暗証番号を入力（指紋認証設定中はMENU▶ 認証操作）
セルフモード設定	通信を伴うすべての機能が使えなくなります。 起動／解除：CLR（1秒以上）▶「はい」
パーソナルデータロック	電話帳やメール、スケジュールなどの個人情報が表示されないようにします。 起動／解除：MENU▶8▶4▶1▶4▶ 認証操作▶1 or 2
ダイヤル発信制限	電話帳を利用する以外の方法では、電話を発信できなくなります。 起動／解除：MENU▶8▶4▶1▶6▶ 認証操作▶1 or 2
HOLD	持ち歩く際の誤動作を防ぐため、FOMA端末を閉じているときのサイドキー操作を無効にします。 起動／解除：MENU（1秒以上）
閉鎖ロック	FOMA端末を閉じたときにサイドキー以外のキー操作をロックします。 設定：MENU▶8▶4▶1▶1▶ 認証操作▶各項目を設定▶  一時解除：FOMA端末を開いて認証操作

機能名称	ロックの動作
画面オフロック	画面オフの状態から設定時間内に無操作だった場合に、タッチ操作やキー操作をロックします。 設定：MENU▶8▶4▶1▶2▶ 認証操作▶各項目を設定▶  一時解除：いずれかのキーを押してディスプレイを点灯▶MENU▶ 認証操作
タッチロック	発信中や通話中は、誤操作を防止するために自動的にタッチロックが起動します。 起動／解除：発信中や通話中画面で  （1秒以上）
ICカードロック	おサイフケータイや読み取り機からのトル力取得、iC通信などが使えなくなります。 起動：  （1秒以上）▶「はい」 解除：  （1秒以上）▶ 認証操作
プライバシーモード	個人情報利用時の動作を設定します。 •操作方法は本FOMA端末に搭載の「使いかたガイド」でご確認ください。
おまかせロック	FOMA端末紛失時などにドコモにお電話でご連絡いただくだけで、電話帳などの個人データやおサイフケータイのICカード機能にロックをかけます。 ■おまかせロックの設定／解除  0120-524-360 受付時間 24時間 ※パソコンなどでMy docomoのサイトからも設定／解除ができます。 •詳細は『ご利用ガイドブック（iモード〈FOMA〉編）』をご覧ください。















電話の着信制限

電話の着信を制限するさまざまな方法があります。

電話番号ごとの着信許可／拒否








電話帳ごとの設定をした後、着信許可／拒否設定（メモリ別着信拒否／許可）を有効にする必要があります。

本機能を利用するときには、番号通知お願いサービスおよび発番号なし動作設定を併用することをおすすめします。

- 1  電話帳検索 ▶ 設定する電話帳にカーソル
▶   編集／設定 ▶  詳細設定 ▶  着信許可／拒否設定 ▶ 認証操作 ▶ 電話番号を選択 ▶  着信許可～ 設定なし
- 2 続けて待受画面で   設定／NWサービス ▶  発着信・通話機能 ▶  メモリ着信拒否／許可 ▶  メモリ別着信拒否／許可 ▶ 認証操作 ▶  設定解除～ 許可設定






発番号なし動作設定

電話番号が通知されない理由ごとに着信動作を設定します。

- 1   設定／NWサービス ▶  発着信・通話機能 ▶  発番号なし動作設定 ▶ 認証操作 ▶  非通知設定～ 通知不可能 ▶ 各項目を設定 ▶  [登録]








呼出動作開始時間設定

電話帳に登録していない相手や電話番号を通知してこない相手からの着信をすぐに受けないようにすることで、「ワン切り」などの迷惑電話対策になります。

- 1   設定／NWサービス ▶  音／パイプ ▶  呼出動作開始時間設定 ▶ 各項目を設定 ▶  [登録]

メモリ登録外着信拒否

電話帳に登録していない相手からの着信を拒否します。

- 1   設定／NWサービス ▶  発着信・通話機能 ▶  メモリ着信拒否／許可 ▶  メモリ登録外着信拒否 ▶ 認証操作 ▶  ON or  OFF

お買い上げ時の状態に戻す

各種設定リセット

メニュー一覧に**赤色の文字**で書かれている機能をお買い上げ時の状態に戻します。⇒P86

- 1 [MENU] ▶ 8 設定／NWサービス ▶ 7 時計／入力／他
▶ 4 情報表示／リセット ▶ 5 各種設定リセット ▶
認証操作 ▶ リセットする項目を選択 ▶ [OK] [リ
セット] ▶ 「はい」

データ一括削除

FOMA端末の保存データを削除し、各機能の設定をお買い上げ時の状態に戻します。

- 1 [MENU] ▶ 8 設定／NWサービス ▶ 7 時計／入力／他
▶ 4 情報表示／リセット ▶ 6 データ一括削除 ▶ 認
証操作 ▶ 「はい」

再起動中にデータが削除されます。待受画面が再表示されるまで電源を切らないでください。

Point

- データ一括削除をしても、お買い上げ時に登録されているデータは削除されません。
- ICカード内にデータが保存されていないおサイフケータイ対応 i アプリのうち「iD 設定アプリ」はデータ一括削除によってお買い上げ時の状態に戻りますが、それ以外は削除されます。
- おサイフケータイ対応 i アプリ以外の i アプリはデータ一括削除によってお買い上げ時の状態に戻りますが、以前にバージョンアップしていると i アプリ自体が削除されます。

遠隔操作で利用を制限する

FOMA端末の機能を遠隔から制限する2つのサービスがあります。

-
- お問い合わせ先**
ドコモの法人向けサイト
docomo Business Online
・ パソコンから
<http://www.docomo.biz>
※ システムメンテナンスなどにより、ご利用になれない場合があります。

❖ 遠隔初期化

本機能の利用契約（ビジネスmoperaあんしんマネージャー）をすることで、管理者からのお申し出により、対象となるFOMA端末の各種データ（本体／microSDカード／FOMAカード（UIM）内のメモリ）を初期化することができるサービスです。

❖ 遠隔カスタマイズ

本機能の利用契約（ビジネスmoperaあんしんマネージャー）をすることで、管理者からのお申し出により、対象となるFOMA端末の各機能（カメラ機能やロック設定など）の利用の制限や、ON／OFF設定を遠隔から行うことができるサービスです。

Point

リモート機能設定確認： [MENU] ▶ 8 7 4 2

親子モード

使える機能を制限することで、安心して本FOMA端末をお子さまにご利用いただくことができます。

親子モード設定

親子モードを利用するかどうかを設定します。
PIN1コードON/OFFを「OFF」に設定してから操作してください。

- 1** **[MENU]** ▶ **8** 設定／NWサービス ▶ **4** セキュリティ／ロック ▶ **4** 親子モード ▶ 認証操作 ▶ **1** 親子モード設定 ▶ **1** ON or **2** OFF

「ON」にするとディスプレイ上部に👤が表示されます。

パスワード（子供用）変更

親子モード設定を「ON」に設定してから操作してください。
端末暗証番号と同じ番号はパスワードに設定できません。

- 1** **[MENU]** ▶ **8** 設定／NWサービス ▶ **4** セキュリティ／ロック ▶ **7** 暗証番号／指紋設定 ▶ **1** 暗証番号変更 ▶ 認証操作 ▶ 新しいパスワードを入力 ▶ 新しいパスワード（確認）欄に新しいパスワードを入力 ▶ **[📷]** [登録]

各種利用制限

電話発信、メール、ワンセグ、カメラ、iモード／フルブラウザ、iアプリの利用などを制限することができます。
親子モード設定を「ON」に設定してから操作してください。

- 1** **[MENU]** ▶ **8** 設定／NWサービス ▶ **4** セキュリティ／ロック ▶ **4** 親子モード ▶ 認証操作 ▶ **2** 各種利用制限

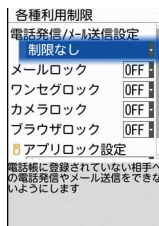
右の画面が表示されます。

- 2** 各項目を設定

電話発信／メール送信設定：「電話帳登録相手のみ」にすると、電話帳に登録した相手にのみ電話発信やメール送信ができます。

iアプリロック設定：「登録アプリのみ許可」にすると、iアプリのダウンロードができず、FOMA端末内のiアプリ以外は利用できなくなります。

- 3** **[📷]** [登録]



〈各種利用制限画面〉

Point

- メールロックを「ON」に設定しても、送られてきたメールは自動受信します。このとき、音や画面による着信動作や新着情報表示は行われません。